

セーフティレポート 2021



株式会社舞浜リゾートライン

トップメッセージ

=====

いつもディズニーリゾートラインをご利用いただき誠にありがとうございます。

《新型コロナウイルス》

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様および感染拡大により生活に影響を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

皆様の一日も早い回復をお祈りいたしますとともに拡大防止に向け役職員一同全力で取り組んでまいります。

《新型車両デビュー》

2020年度は新型車両(Type C)への更新がスタートいたしました。2023年度までに5編成すべてを置き換えてまいります。Type Cには最新機器の導入により乗り心地の向上、車内のデザインを一新するなど、私たち社員一同ゲストのみなさまにご乗車いただくことを心よりお待ち申し上げます。

《開業20周年》

さらに、2021年7月には開業20周年を迎えました。今日まで事故もなく安全運行を続けてこられましたのも、皆さまのお力添えのおかげと心より感謝申し上げます。

トップメッセージ

=====

2020年度の輸送の安全への取り組みは、過年度に引き続きリスクアセスメントの取り組みを継続し、リスクに対する感度を更に高めるための教育と訓練機会を積極的に設け、安全目標の達成にむけて活動してきました。

ディズニーリゾートラインでは、東京ディズニーリゾートにお越しいただいたゲストの皆さまが、リゾートを訪れた最初の瞬間から笑顔になっていただき、リゾートを離れる最後まで夢を見続けていただけることをこれからも目指してまいります。

この「セーフティレポート2021」は、鉄道事業法第19条の4に基づく安全報告書として、2020年度における当社の安全に対する取り組みなどについてご紹介し、広くご理解いただくために作成、公表いたしました。

ぜひお読みいただき、みなさまの忌憚のないご意見、ご感想をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

東樹 秀明

目次

トップメッセージ

輸送の安全に関する基本的な考え方	5
輸送の安全を推進する社内の体制	6
輸送の安全への取組み	8
事故等の発生状況	13
みなさまからの声をかたちに	14
みなさまへお願い	16
お問い合わせ	18

輸送の安全に関する基本的な考え方

安全に関する基本的な方針として「安全基本方針」を定めています。また、具体的な行動に結びつくように「行動規範」を定め、安全基本方針と共に全職場に掲出し、安全を最優先する安全意識の徹底を図るとともに、ゲストのみなさまへ安全・快適なサービスを提供できるよう、東京ディズニーリゾート全体とも連携を図っています。

安全基本方針

- 私たちは法令を遵守し、安全を最優先する企業文化を築きます。
- 私たちは安全を確保する能力を高め続けます。
- 私たちは安全を確保する体制・設備・手順を維持向上させます。

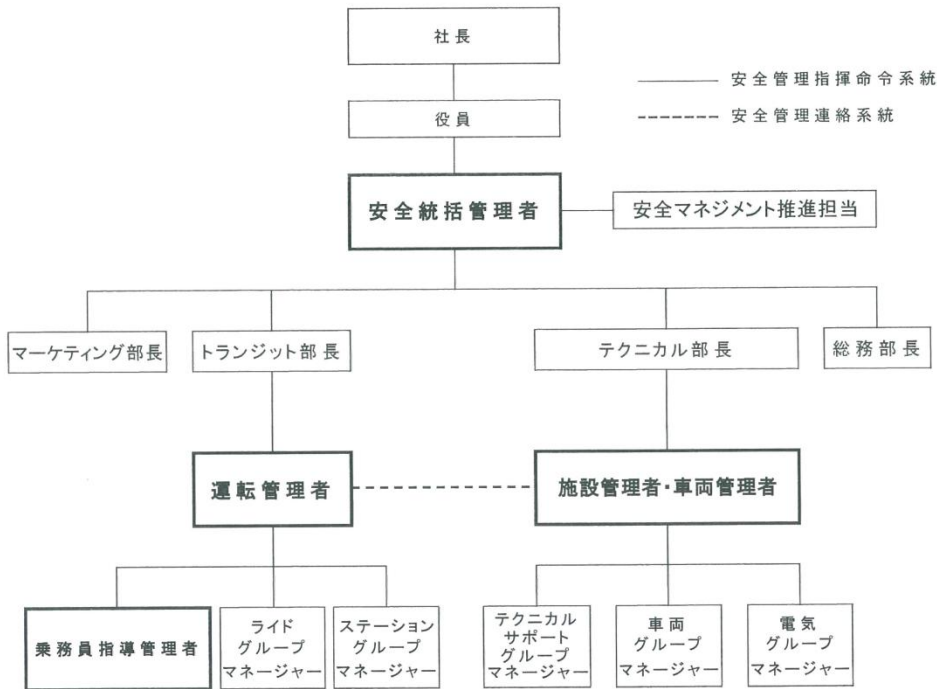
行動規範

1. 法令や規則を理解しこれを遵守する。
2. 幅広く収集したリスク情報に的確な処置を行い、事故の未然防止に努める。
3. 複数の事項を対処する場合は、安全に関わる事項を優先する。
4. 発生している状況を具体的に把握し、迅速かつ正確に報告する。
5. 異常・緊急時に判断に迷いがある場合は、最も安全と認める取扱いをする。
6. 事故や災害が発生した際は、人命救助を最優先する。
7. 安全をより高めるために必要な事項を改善し続ける。

輸送の安全を推進する社内の体制①

輸送の安全の確保のために社長をトップとする安全管理体制を構築し、各責任者の責務を安全管理規程で定めています。

安全管理体制

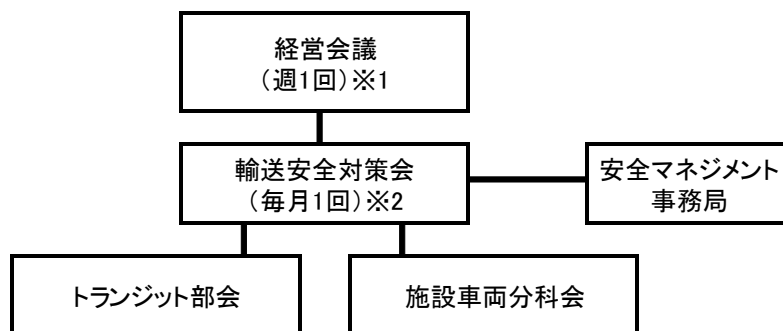


管理者	責務
社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括管理する。
運転管理者	安全統括管理者およびトランジット部長の指揮の下、列車の運行、乗務員の資質の保持その他運転に関する業務を管理する。
乗務員指導管理者	運転管理者の指揮の下、乗務員の資質の保持に関する事項を管理する。
施設管理者	安全統括管理者およびテクニカル部長の指揮の下、施設に関する事項を統括する。
車両管理者	安全統括管理者およびテクニカル部長の指揮の下、車両に関する事項を統括する。

輸送の安全を推進する社内の体制②

輸送の安全を確保するため、安全に対する検討および研究を継続し、さらに内部監査も実施することにより、PDCAサイクル（輸送の安全に関する方針などの策定、実行、チェック、改善のサイクル）を確実に機能させ、社長以下全キャストが一丸となった安全管理体制の確立に努めています。

輸送の安全に関する会議（輸送安全対策会）の実施



※1 全常勤役員出席

※2 緊急性のある場合は都度開催

年間計画に基づき、毎月1回開催される「輸送安全対策会」では、自社や他社で発生した事故・トラブル等の報告、再発防止策の検討、中期的な視野のもと輸送安全に関わる事案の研究を行っています。また、定期的実施する異常時総合訓練の計画案作成、実施後の検証も行っています。

この会議で話し合われた内容は、実施の都度、社長をはじめとする役員へ報告されます。

運輸安全マネジメント制度に係る内部監査の実施

2020年度の内部監査は、運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドラインから「重大な事故等への対応」についての適合性・有効性の確認（対策本部に関する事項、自然災害、（感染症、テロ含む）に関する事項）と、過年度の検討依頼事項に関する対応状況の確認について行いました。

今後もこの監査結果をもとにして継続的な業務の見直しを行うとともに、安全管理体制の維持向上を図っていきます。

輸送の安全への取り組み①

社長以下全キャストが一丸となり、安全管理体制の強化を行うとともに、輸送の安全の確保に関する目標と必要な取組計画を、2020年度は以下のとおりとしました。

安全目標

- 有責事故0件
- 不具合発生時ヒューマンエラーによる列車遅延20分以下

取組計画

- リスクの抽出および対策
 - ①新規リスクの抽出（不具合・気がかり事象報告、ボトムアップ情報収集活動）
 - ②過年度対応リスクの有効性評価
- 訓練の充実改善
 - 年間2回の異常時対応訓練実施（継続的な訓練のレベルアップ）

このほか、定例的な活動にも継続して取り組んでおります。
今後もソフト・ハードの両面から安全・安定輸送にまい進します。

輸送の安全への取り組み②

万一の場合に備えて、事故・トラブルや自然災害などさまざまな状況を想定した異常時対応訓練を定期的に行っています。
2020年度実施した主な内容は以下のとおりです。

異常時対応訓練の実施内容

- 防火・防災訓練の実施（2020年9月、2021年1月）
- 「直流地絡発生時の対応訓練」の実施（2020年10月）
- 「新型車両(Type C)を使用して救援列車併合訓練」の実施（2021年2月）
- 地震発生時を想定した車上線路点検訓練の実施（2020年8月、9月）

【防火・防災訓練】



【直流地絡発生時の対応訓練】



【新型車両（Type C）を使用して救援列車併合訓練】

輸送の安全への取り組み③

安全・安定運行の基盤となる設備投資は積極的に実施しております。
2020年度実施した主な内容は以下のとおりです。

安全のための投資

- 信号保安設備更新（2020年3月）
- 列車無線設備更新（2020年3月）
- 新型車両(Type C)へ2編成更新（2020年7月・2021年1月）

【信号保安設備更新】



【列車無線設備更新】



【新型車両(Type C・イエロー)】



【新型車両(Type C・ピンク)】

輸送の安全への取組み④

安全運行を支えるシステム

ディズニーリゾートラインでは、ATOによるドライバーレス運転を行っています。これを支えるため、信号システムには保安度の高いATCを導入するとともに、各駅のホームには、列車との接触や転落防止のためのホームドアを設置しています。

なお、ディズニーリゾートラインのドライバーレス運転は、一般の無人運転とは異なり、列車の最後部にガイドキャストが乗務しています。ガイドキャストは、ゲストの皆さまへのご案内やドアの開閉、車内モニター、さらに異常時の避難誘導等を柔軟に対応出来るように訓練をしています。

このほか、列車の運行を総合的に管理するTTC（Total Traffic Control system）の設置や、機器の状態が把握できる車両モニター装置の搭載等により安全確保に努めています。

● ATC（自動列車制御装置—Automatic Train Control）

前を走る列車との間隔やカーブなどの線路状態に基づいた情報を、速度信号として地上側の装置から列車に設けた装置に送り、実際の速度と制限速度とを比較したうえで、超えている場合には自動的にブレーキを作動させ、制限速度以下まで減速もしくは停止させるシステムです。

● ATO（自動列車運転装置—Automatic Train Operation）

ATCのバックアップのもと、列車の出発、走行、減速、定位置停止などの列車操縦制御や、ホームドアとの連動制御などを自動的に行うシステムです。

輸送の安全への取組み⑤

安全運行を支えるキャスト

ディズニーリゾートラインの安全運行は、システムのみならずテクニカル部門とトランジット部門それぞれのキャストが互いに連携を取り、各々が役割を完遂することで支えています。

キャストは、危険予知トレーニングや定期的な実施する教育・訓練等によって迅速で的確な対応が取れるよう、意識づけられています。



事故等の発生状況

2020年度の事故等の発生状況は、以下のとおりです。

鉄道運転事故

鉄道運転事故とは、国土交通省の鉄道事故等報告規則（省令）に基づく、列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故、踏切障害事故、道路障害事故、鉄道人身傷害事故、鉄道物損事故をいいます。

- 鉄道運転事故は、ありませんでした。

輸送障害

輸送障害とは、省令に基づく、国土交通省への報告対象となった列車の運休または30分以上の遅れをいいます。

- 輸送障害は、3件発生しました。

①車両故障（2020年5月23日）：列車のブレーキが緩まなくなり、救援列車によって故障車両を車庫に入庫させて車両の点検をいたしました。

（運休時間1時間47分）

②外部要因による運行支障（2020年7月25日）：近隣でのガス漏れ発生 of 通報を受け、沿線の安全が確認されるまでの間列車を運休させました。

（運休時間2時間21分）

③地震(震度4)による安全確認(2021年2月13日)：駅停車中に地震発生、揺れが収まった後の線路点検にて異常の無いことを確認、営業を再開いたしました。

（遅延時間38分）

インシデント

インシデントとは、省令に基づく、事故には至っていないものの運転事故が発生するおそれがあると認められる事態のことをいいます。

- インシデントは、ありませんでした。

みなさまからの声をかたちに①

ゲストのみなさまが安心してご利用いただくために、みなさまからお寄せいただいたご意見を対策に反映させています。

- エレベーター乗り場には、車いすをご利用のゲストをはじめ、エレベーターを必要とされるゲストへの優先利用にご協力いただけるよう、案内表示の設置を行っています。



- 車いすやベビーカーをご利用者にも、モノレールの乗り降りがスムーズにできるよう、固定式スロープを全てのドア位置に設置しています。また、キャストのサービス介助士2級の資格取得を積極的に進めています。



みなさまからの声をかたちに②

=====

- すべての駅にAED（自動体外式除細動器）を設置しています。
また、キャストは適切にAEDを取り扱えるように普通救命講習を受講しており、定期的に取り扱い訓練も実施しています。



みなさまへお願い①

ディズニーリゾートラインをこれからも安全にご利用いただけるよう、みなさまのご協力をお願いします。

- 危険物等の持ち込みは固くお断りいたします。保安上の理由により、手回り品の内容を点検させていただく場合がございます。
- ペットを連れてご乗車の際には、専用のペットケージをご用意ください。
- エスカレーターをご利用の際は、安全のため、手すりにつかまり黄色い線の内側にお立ちください。また、荷物は落とさないようにしっかりとお持ちください。
- ベビーカーをご使用の際には、エレベーターをご利用ください。
- ホームドアに寄りかかったり、顔や手をホームドアの外に出さないでください。
- 発車ベルが鳴ってからの駆け込み乗車は、思わぬケガのもととなります。次の列車をお待ちください。
- ホームと列車との間にはすき間があります。乗り降りの際は十分ご注意ください。特に、小さなお子様とは手をつないで乗り降りをしてください。
- 緊急に列車を止めなければならないときは、ホームの中央付近に設置してある「STOPボタン」を押してください。



みなさまへお願い②

- ホームや車両のドアに手をつけていると、開く際に戸袋に手が引き込まれるおそれがあります。小さなお子様をお連れで、ドア近くにお立ちの際は十分にご注意ください。
- 列車走行中、やむを得ず急ブレーキがかかる場合があります。安全のため、乗車中は座席にお座りになるか、お立ちの場合は近くの手すりやつり革におつかまりください。
- 各車両には、非常時にガイドキャストと通話ができる「非常通報装置」が設置されています。万一車内において急病人が発生したり、不安全な行為等を目撃された時は、お知らせください。



お問い合わせ

セーフティレポートへのご意見やご感想、安全の取組みに関するご意見がございましたらご連絡ください。

なお、本レポート内には、現在の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策とは異なるシーンがございます。

ソーシャルディスタンスの確保やマスクの着用など、健康と安全のための基本的な考え方につきましては、東京ディズニーリゾート・オフィシャルウェブサイトをご確認ください。

株式会社舞浜リゾートライン

安全マネジメント推進

TEL : 047-305-2407

(平日9:00~17:00)